

分析ラボで学ぶ「機能性表示食品」

機能性表示食品制度の具体的な届出に関してお悩みの方に、最新の動向を交えた解説を行います。ご来場の方には無料で分析ラボ見学や個別相談をお受けいたします。

テーマ1 機能性表示食品制度の概略・届出に必要な書類

テーマ2 農畜水産物の機能性関与成分試験

日程 2023.7.12 (水) 13:00 – 16:00 (12:30開場)

※福岡(9月15日予定)・札幌(11月頃)も順次案内予定

会場 ■ 関西会場 (先着定員20名) ■ オンライン (先着定員100名)

(一財) 日本食品検査 関西事業所
神戸市中央区港島南町3丁目2-6

申込後にZoomウェビナーの
インビテーションを送付します

申込方法 申し込みフォーム

<https://forms.office.com/r/ghn0Ym01SY>

締切 6.30 (金) 17:00



会場特典

■ 分析ラボ見学

■ 個別相談



セミナー終了後に30分程度の分析ラボ見学と、機能性表示食品に係る個別相談をお受けいたします。

ご来場の方で、ご希望の際は申し込みフォームよりお申し込みください。

お問合せ先 セミナー事務局

一般財団法人日本食品検査 事業本部営業部門
Email: sales@jffic.or.jp

本セミナーでは共催者と競合する事業者のご参加はお断りしております。

テーマ1 (概要)

機能性表示食品概略・届出に必要な書類

1. 機能性表示食品制度の概要
2. 機能性表示食品制度の最新動向
3. 届出に必要な資料一式について
4. 機能性エビデンスについて
5. 安全性エビデンスについて
6. 届出に必要な製造・品質管理の資料について
7. 届出に必要なその他資料について

< 講演団体紹介 >

一般社団法人日本食品エビデンス協会

機能性表示食品の開発に関わる相談及び届出資料作成支援、法規制のチェックや勉強会・セミナーの開催などを通じ、適正な保健機能食品制度の普及促進を目指しています。

現在の日本において、食品の中で機能性を謳うことが許されているのが保健機能食品で、特定保健用食品（トクホ）、機能性表示食品、栄養機能食品の3つに分かれます。一方で、いわゆる健康食品に関しては、年々取り締まりが厳しくなっており、健康保持増進効果などを謳うことは薬機法や景品表示法、健康増進法違反とされ、食品の有効性について記載することがほとんどできないのが現状です。

保健機能食品の中でも、機能性表示食品については、トクホと違って届出制という形式をとっていますが、機能性エビデンスや安全性エビデンス、さらには機能性関与成分の分析などをガイドラインに沿って適切に実施する必要があり、適切な届出資料が揃っていない場合には製品を販売することができません。

本セミナーでは、機能性エビデンス、安全性エビデンス、製造・その他届出資料など、機能性表示食品の届出資料の作成について、押さえるべきポイントをお話いたします。また、機能性表示食品制度の概要や最新動向についても取り上げます。

これから新たに機能性表示食品の導入を検討されている企業の方や、既に届出を行っているけど、なかなか受理されないとお悩みの方、制度について改めて勉強し直したい方、さらには制度の最新動向について知りたい方などにお勧めです。

テーマ2 (概要)

農畜水産物の機能性関与成分試験

1. 届出時に添付する成績書等に関する留意点
2. 機能性関与成分について
3. 機能性関与成分の試験について
4. 試験法開発について

< 講演団体紹介 >

一般財団法人日本食品検査

厚生労働省の登録検査機関として、食品の検査・分析を行っています。また、食品製造・加工施設の衛生調査、HACCP認証の為のコンサルティング業務や品質管理、細菌検査などの研修会・講習会を開催しています。

機能性表示食品の届出では、健康増進法に基づく登録試験機関又は食品衛生法に基づく登録検査機関等で、機能性関与成分が表示された量含まれている事を示す試験成績書、及び分析方法を示す資料を提出する必要があります。さらに、用いた分析方法は妥当性が検証されている必要があります。

本セミナーでは、農畜水産物等の生鮮食品に含まれる機能性関与成分と当法人で実施している機能性関与成分の試験方法、さらに試験法開発について紹介し、機能性表示食品の届出に必要な試験に対する当法人の対応についてご紹介します。

機能性表示食品制度の活用を検討されている方や、どのような機能性関与成分があるのか知りたい方、機能性関与成分の分析をどの分析機関に依頼するか迷われている方、ぜひご参加お待ちしております。